

主な輸出先国	台湾、香港等（2024年）	輸出実績	36百万円（2024年）
対象となる地域	石川県羽咋郡志賀町		

輸出産地の概況

- 志賀農業協同組合が98名（R7.3.31現在）の生産者と連携し、輸出国先のニーズに対応して、個包装で輸出に取り組む産地。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 個包装のニーズが高い台湾向けに、志賀農業協同組合の選果場に個包装機械を導入。
- 長期需要に対応するため、原料柿の品質を維持したまま、常温保存する技術を確立。

アピールポイント

- ★ ブランド保護のため、2016年にG I 登録、2017年に商標登録。
- ★ 春節需要を狙い台湾を中心に輸出を推進し、販促フェア開催などでブランド力を高めた。



干し柿生産過程



台湾百貨店における
販促活動